＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　⑤ その他の施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川森林果樹公園	担当課名	維持管理課	担当係	公園緑化係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川市都市公園条例及び掛川市都市公園条例施行規則				
(2) 施設設置目的	「小笠山の美しい自然景観と貴重な資料を守るとともに、散策を楽しみながら、充実した果樹の見本園として広く市民の皆様に見ていただける生涯学習都市に相応しい公園」として整備され、公共の福祉に寄与することを目的とした公園である。				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	全体面積12.5ha　40種類　1,200本の果樹　多目的広場　芝生広場　管理棟　直売所　野鳥観察小屋　展望台　園路　駐車場				
(4) 施設建設年度	平成6年2月1日（供用開始日）				
(5) 耐震性能	（耐震性能）	管理棟（ログハウス）と直売所（プレハブ）があるが、耐震性能については不明			
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	防獣ネット張り替え（随時）	下段休憩所新設			
	雑木伐採（随時）	土留め板修繕（310,486）			
	イノシシ防護柵設置（759,016）	散策路階段修復（355,200以上）			
	園内路砕石舗装（374,660）	建物塗装（トイレ414,177、事務所468,360）			
(7) 指定管理者名	遠鉄アシスト株式会社				
(8) 指定期間	令和3年　4月1日から　令和8年　3月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　令和2年度　～　令和7年度　限度額：　70,295千円				
(10)施設の管理運営形態	① 指定管理料のみで運営				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	☐ 実施あり　☑ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の2第7項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和7年度				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	36,000	38,000	40,000	35,700	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	32,360	35,572	42,548		
	内訳（施設・設備ごと）						
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		328	291	281		
	(3) 運営日数		310	305	308	307	
	(4) 運営人員	① 正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	5.0	5.0	6.0	7.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	8,436,623	8,160,678	8,986,019	13,818,150	
	② 印刷費	0	0			
	③ 通信費	277,445	218,661	231,812	232,650	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	166,061	264,196	476,814	349,602	
	⑤ 借上料	278,080	353,870	407,671	366,592	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	776,001	803,977	858,257	1,442,451	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	674,357	551,140	1,014,602	1,176,850	
	小　計	10,608,567	10,352,522	11,975,175	17,386,295	
	対前年度増減率		−2.4%	15.7%	45.2%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	5,030,109	4,884,386	4,353,803	4,536,395	
	浄化槽保守点検委託料	86,808	111,008	86,808	97,000	
	その他委託料	4,943,301	4,773,378	4,266,995	4,439,395	
	② 修繕費	606,105	218,086	230,285	462,000	
	③ 光熱水費	186,260	212,712	231,821	232,650	
	④ 燃料費	124,709	142,225	150,808	166,760	
	⑤ 清掃費					
	⑥ 保守点検費					
	⑦ その他（施設消耗品等）	1,373,945	1,638,933	1,593,537	1,492,700	
	小　計	7,321,128	7,096,342	6,560,254	6,890,505	
	対前年度増減率		−3.1%	−7.6%	5.0%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		17,929,695	17,448,864	18,535,429	24,276,800	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		59.2%	59.3%	64.6%	71.6%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		1,964,435	1,759,160	2,693,990		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		18.5%	17.0%	22.5%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	1,964,435	1,759,160	2,693,990	※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料	14,025,000	14,025,000	14,025,000	
収支差額　(a)－(b)	▲ 12,060,565	▲ 12,265,840	▲ 11,331,010	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【 (a)－トータルコスト】				
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）				

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	1,012,629	1,139,826	1,414,896	
(b) 自主事業の支出	814,052	1,028,934	1,251,094	
収支差額　(a)－(b)	198,577	110,892	163,802	
(c) その他事業の収入				
(d) その他事業の支出				
収支差額　(c)－(d)				

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	
単年度収支	−3,706,118	−3,312,972	−4,346,627	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－ トータルコスト
対前年度増減率		−10.6%	31.2%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90.0%	97.2%	3	
B　サービス内容の満足度	90.0%	96.3%	3	
C　従業員応対の満足度	90.0%	97.5%	3	
D　施設安全対策の満足度	90.0%	97.2%	3	
E　美感・清潔感の満足度	90.0%	98.3%	3	
F　施設の利用者数	40,000人	42,548人	3	

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	【達成できていない点・主な課題】 ・光熱水費、燃料費をはじめとする物価上昇によりコストが高止まりする一方で、獣害及び風水害により生産物売り上げが減少している。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・生産物の確保のため、獣害対策となる設備補修を実施する。
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・指定管理者の努力で修繕、注意喚起は行っているものの、自然の立地を生かした公園であるため、台風など予想が困難な自然災害で突然被害を受ける場合もあり、日常管理だけでは限界がある。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・突発被害があれば至急対応する。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

29 ／ 33

Ⅴ その他自由意見